



「やさしい日本語」

おもてなし

講座

外国人観光客への「やさしい日本語」を使ったおもてなしについて、一緒に学び、考えてみませんか？

「やさしい日本語」とは？

- 日本語を簡単に(易しく)、相手を思って(優しく)伝えるための日本語です。
- 日本人に、日本語のバリエーションの一つとして使ってほしい日本語です。
- 外国人観光客とのコミュニケーションに使える日本語です！

日時

第1回：令和5年12月19日(火)
第2回：令和6年1月23日(火)

いずれも

13:00~15:00

会場

ゆふいんラックホール 小ホール

※可能な限り両日とも参加をお願いします。

対象

- 由布市内で観光業に従事している方
(旅館業、飲食業、小売業、観光施設、まちづくり、行政職員 など)
- 「やさしい日本語」や多文化共生に関心のある方

内容

第1回：「やさしい日本語」についての講義・使い方についての演習
 第2回：「『やさしい日本語』を使ったのおもてなし」について考えるワークショップ

講師

本田 明子 氏 (立命館アジア太平洋大学 教授)

裏面の注意事項をよく読み、下記の①~④のいずれかの方法で申し込んでください。

- ① 右の二次元コードを読み取り、フォームから申し込み
- ② メール gakkou@ms1.oita-library.jp
※「ms」の後ろは数字の「1」
- ③ 電話 097-546-9975 (大分県立図書館)
※平日 9:00~17:00
- ④ 直接持ち込み(はさまみらい館、庄内公民館、ゆふいんラックホール、県立図書館)



申し込み方法

※受付期間:11月1日(水)~

主催

大分県教育委員会 (大分県立図書館)

協力

由布市教育委員会、由布市まちづくり観光局、由布院温泉観光協会、由布院温泉旅館組合、由布市商工会

問合せ

大分県立図書館 学校・地域支援課 ☎ 097-546-9975

必ず裏面もお読みください。

<はじめによくお読みください>

- 天候や感染症の状況によっては、内容が変更になる場合があります。大分県生涯学習情報ホームページ「まなびの広場おおいた」で確認してください。
- 動画や写真を撮影し、テレビや新聞等の報道や、大分県及び由布市の広報等に使用する場合があります。

「やさしい日本語」おもてなし講座 参加申し込み 記入用紙

(第1回：12/19・火 第2回：1/23・火)

A. 参加したい日に○をつけてください



※可能な限り**両日の参加**をお願いします。

第1回 (12月19日)

第2回 (1月23日)

B. お名前

(フリガナ)

C. 属性

次の中から選び、○をしてください。

- ①旅館業() ②観光施設() ③小売業()
- ④その他観光業()(具体的に)
- ⑤まちづくり団体() ⑥行政職員(観光)()
- ⑦行政職員(社会教育)()
- ⑧その他()(具体的に)

D. お電話番号

E. メールアドレス
(任意)

- 二次元コード、メール、電話で申し込む場合は、A～Eの項目をお答えください。
- 電話番号・メールアドレスについては、今後実施する「やさしい日本語」関連事業についてのお知らせに使用する場合があります。それ以外の目的では使用せず、適正・厳粛に管理します。

○「やさしい日本語」についての動画を公開中！視聴して受講するとより効果的です。

「まなびの広場おおいた」ホームページ <http://manabi.oita-ed.jp>



まなびの広場おおいた

